

2008

遠洋漁船コミュニティ誌

月刊
みなと便り

新年特集号



最新鋭！439吨型 遠洋マグロ延縄漁船

岩手県釜石市 濱幸水産株式会社
幸栄漁業株式会社

祝 第一五八欣栄丸進水・竣工

建造：株式会社吉田造船鉄工所

特集

祝 鋼製まぐろ延縄漁船 **第一五八欣栄丸** 439吨



第一五八欣栄丸主要々目表

| | | | |
|----------|---|---------------------------------------|--|
| 船主 | 濱幸水産株式会社 | 建造 | 株式会社吉田造船鉄工所 |
| 起工 | 平成19年4月19日 | 進水 | 平成19年11月13日 |
| 竣工 | 平成19年12月25日 | | |
| 全長 | 58.50m | 登録長 | 50.80m |
| 水線間長 | 50.50m | 幅 | 9.00m |
| 深さ | 3.91m | 計画満載吃水(型) | 3.54m |
| 公試運転最大速力 | 14.555Kt | 最大搭載人員 | 25名 |
| 総トン数 | 439トン | 国際総トン数 | 660トン |
| 船種 | 遠洋鮪延縄漁船 | 従業制限 | 第2種船 |
| 航行区域 | A1. A2. A3水域 | 船籍 | 岩手県釜石市 |
| 船舶番号 | 140506 | 信号符字 | 7 J C B |
| 漁船登録番号 | IT1-605 | I M O 番号 | 9488231 |
| 容積 | 魚艙容積(B) 537.94m ³ | 準備室(B) | 45.01m ³ |
| | 凍結室(G) | 152.66m ³ | 凍結室管棚収容量 |
| | 10.3屯/36th | 油槽 | F O 369.62m ³ |
| | L O 11.10m ³ | 清水槽 | F W 29.60m ³ |
| | G W 11.43m ³ | 漁撈機械 | 罾格納機 電動油圧式イブイエース(移設) |
| | | | RIC-6-RCY 5.5Kw 1台(泉井鉄工所) |
| | | | 漁具運搬コンベアー 1台(移設) |
| | | | スロコン(投縄・揚縄用) 各1台(移設) |
| | | | プラン巻機BA-30-3R 0.75Kw 3台(移設) |
| | | | ラインホーラー 19Kw 1台(移設) |
| 甲板機械 | 揚錨機 電動油圧式4.5T×13.5m/min | | 1台(移設) |
| | キャブスタン 電動サイクロ式1台(移設) | | 2.5T×13m/min 5.5Kw |
| 操舵装置 | 操舵装置型式 PR-2802A-SS-085S (トキメック) | | 操舵方法 自動・手動・遠隔 指舵舵角 35 |
| | ジャイロコンパス TG-8000 (トキメック) | | ナカシマ製ベッカーラダー直径2950m(移設) |
| 推進器 | | 魚群探知機 | JLV-216 GPS航法装置JLR-7700MK II 6000MK II |
| | | 気象ファクシミリ | JAX-79 15インチ プイ方探 TD-A157 |
| 主機関 | ニイガタ 1176Kw(1600PS)×360min ⁻¹ 1基 | | (タービン、ガイスリンガー、インタークーラー付き) |
| | 型式 6M31BFT-5 (新潟原動機) | 補機関 | 単動4サイクルディーゼル 6NSD-G |
| | 500PS×1200R/M 2台 (新潟鐵工所) | 発電機 | 三相交流自励式 (大洋電機) |
| | 225V×400KVA (移設) 2台 | 冷凍装置 | 29.96JRT×60kw(移設) 4台 (長谷川) |
| | 管棚式 セミエアブラスト 4セット (日新興業) | MF/HF送受信機 | JSS-296 250W 1台(JRC) |
| | VHF送受信機 JHS-32B 25W 2台(JRC) | 27MHzSSB(移設) JSB-28 25W 1台(JRC) | A I S JHS-182 12.5W 1台(JRC) |
| | レーダーNo.1 JMA-5220-7 25Kw 1台(JRC) | レーダーNo.2(移設) FR-1725-20AF 25Kw 1台(古野) | イーバブ(移設) JQE-3A 5W 1台(古野) |
| | サート(移設) JQX-30A 0.4W 1台(JRC) | 双方向無線電話(移設) JHS-7 0.8W 2台(JRC) | ナブテックス受信機 NCR-333 1台(JRC) |
| | セルコール送信機 THR-L400 3W 1台(大洋) | 方向探知機No.1 TD-A157 1台(大洋) | 方向探知機No.2(移設) TD-A156ATS 1台(大洋) |
| | F A X 受信機(移設) JAX-79 1台(JRC) | G P S 受信機 JLR-7700MK. II 3台(JRC) | インマルサットF77 JUE-410F 14.5W 1台(JRC) |
| | インマルサットC JUE-75C 17W 1台(JRC) | | |

祝 特集 第一五八欣栄丸 竣工記念新年特集号
濱幸水産株式会社 創立八十年の物語



2008' 月刊『みなと便り』新年特集号

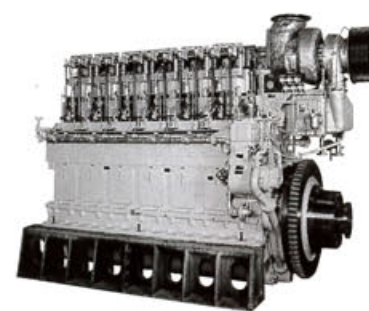
◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 目次 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

| | |
|------------------------|----|
| 船体勇姿及び主要要目 | 3 |
| 第一五八欣栄丸写真で紹介 | 4 |
| 建造にあたり特徴及び解説 | 6 |
| 榑吉田造船鉄工所 代表取締役社長 吉田 慶吾 | 7 |
| 濱幸35年の木村漁撈長が指揮! | 7 |
| 第一五八欣栄丸漁撈長 木村 佳正 | 7 |
| 「マクロ漁業に信念!」 | 8 |
| 濱幸水産 代表取締役社長 濱川 幸雄 | 8 |
| 「漁業に旋風を期待!」 | 10 |
| 濱幸水産 代表取締役専務 濱川 幸三 | 10 |
| 「濱幸一代記」 | 12 |
| 濱幸水産 創立者 濱川 幸松 | 12 |
| ごころうさま! 128号・奇跡の海 | 14 |
| 各船漁撈長の紹介 | 15 |
| 第一五八欣栄丸勇姿(ポスター) | 18 |
| 濱幸水産 所有船紹介 | 20 |
| 漁撈部・事務部紹介 | 23 |
| 歴代所有船一覧 | 24 |
| マクロ漁船・マクロ漁業の解説 | 26 |
| 出版物のご案内・編集後記 | 28 |
| 定期協賛店ご紹介 | 29 |
| 協賛各社のご紹介 | 31 |

祝 濱幸水産株式会社 殿
第一五八欣栄丸 竣工

ニイガタディーゼル
主機関6M31BFT-5、補機関6NSD-G搭載

未来を動かす原動機



中速HX・HLXシリーズ

高速FXシリーズ

Blue Marine 1100 6MG17HX

低速M-Tシリーズ

発電機関 CNSシリーズ

NIIGATA 新潟原動機株式会社

本社 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-9-7(石興ビル)
TEL 03-6214-2821
東北支店 〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45(フォレスト仙台ビル)
TEL 022-717-1001
八戸出張所 〒031-0812 八戸市新湊3-8-8(八幡漁業ビル)
TEL 0178-33-7114
URL : http://www.niigata-power.com

Explore the Engineering Edge
IHI GROUP

濱幸水産株式会社 殿 船舶造修・船舶艙装一切・船用機関製作修理

建造  株式会社 **吉田造船鉄工所**

代表取締役社長 吉田 慶吾

〒988-0813 宮城県気仙沼市浪板245-3 電話 (0226) 22-5824 (代表) F A X (0226) 23-7730



ブリッジ(船橋)



ブリッジ(船橋)

操船卓



漁労長室

漁労長室



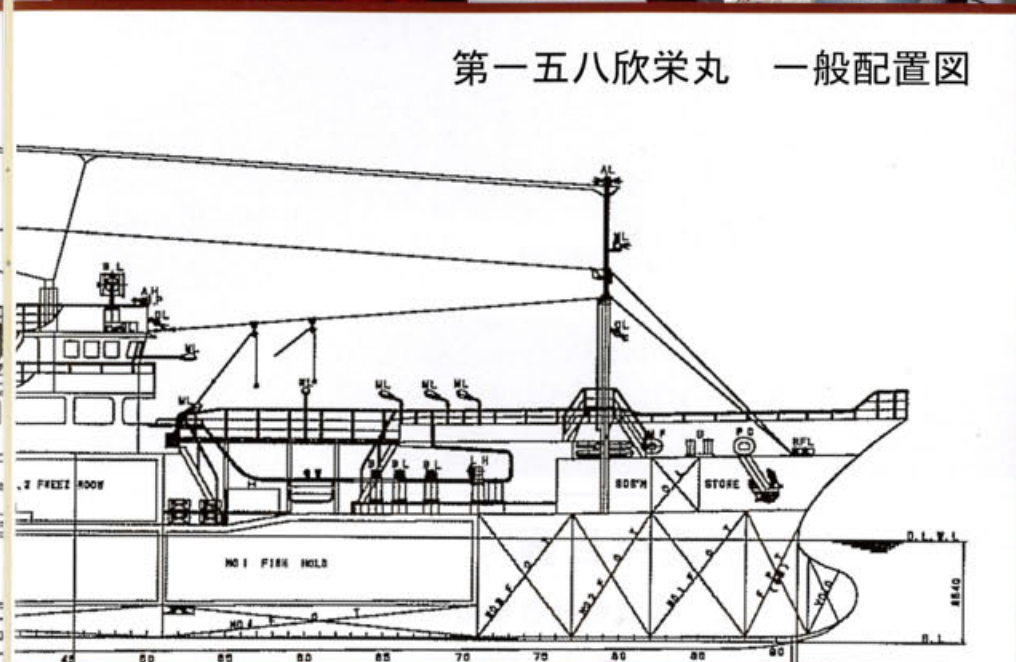
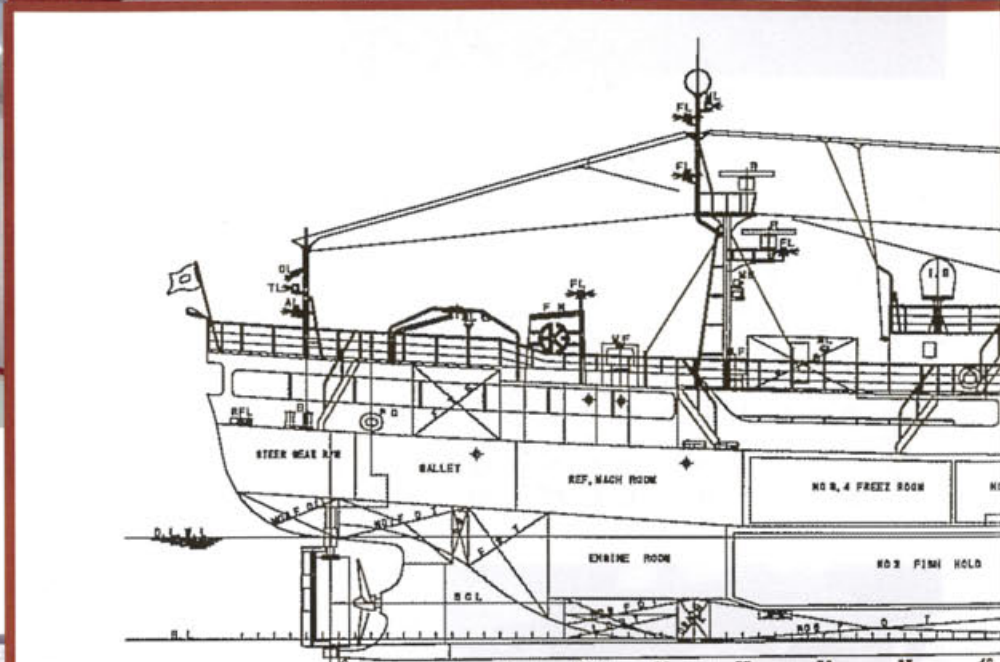
漁労長用浴室



ブリッジ内・海図室



サロン(食堂)



第一五八欣栄丸 一般配置図



凍結室



通信長室

第一五八欣栄丸

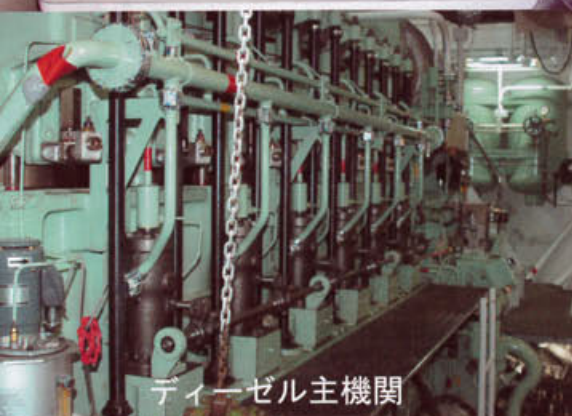
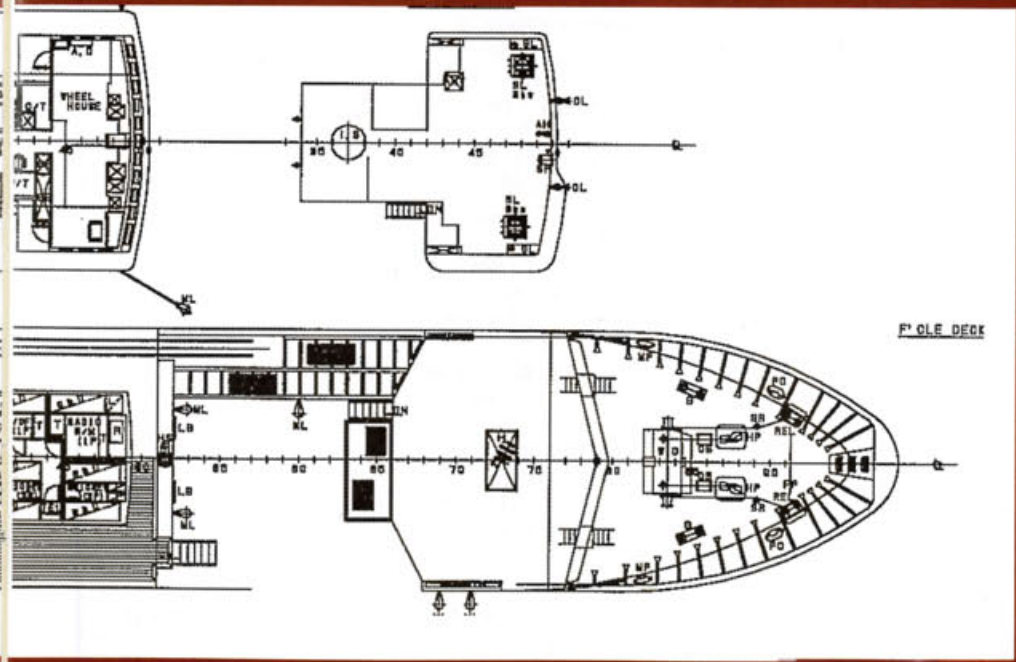
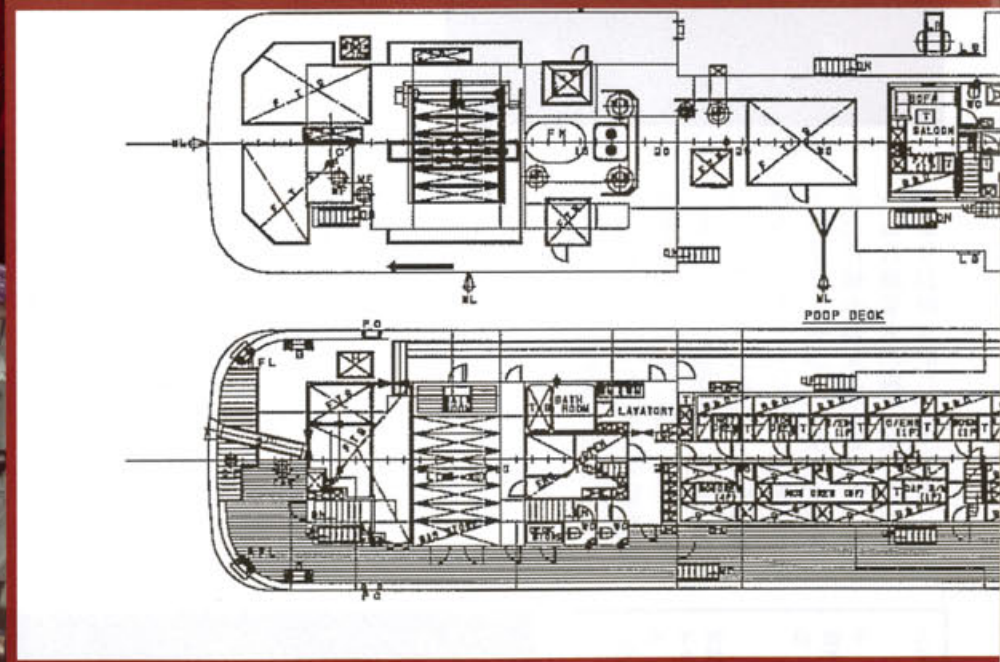
船内のご紹介



魚倉



ブリッジ後側通信卓



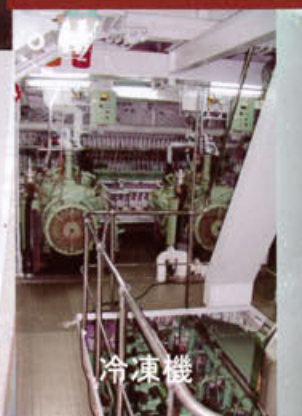
ディーゼル主機関



四人部屋



機関監視室



冷凍機



船首倉庫



風呂場



トイレ



階段



船員室通路



司厨室



二人部屋



職員個室



船長室

本船の特徴

株式会社吉田造船鉄工所
代表取締役 吉田 慶吾

■建造の経緯

第一五八欣栄丸（以下、本船という）は、昭和63年清水の金指造船廠で建造された第一二八欣栄丸の代船として19年1月水産庁殿より建造許可を戴き、同年4月着工いたしました。建造にあたり、船主の濱幸水産株式会社・濱川幸雄社長より「移設可能な機器等は全て移設し建造費を極力抑え、安全かつ居住性の優れた船を建造してほしい」との要望があり、まず第一に移設可能品のチェックに取りか



完成後、母港釜石へ

かりました。移設品に関しては、規則的に移設できない物、物理的に移設できない物を一品ずつチェックし、検討いたしました。特に主機関についてはNOX規制対応が技術的には可能でありましたが、費用対効果を考慮し、機関本体は新設と致しました。その他、操舵機、GMDS S機器、油水分離機等、新ルール適用により移設できない機器は、当然全て新設と致しました。又、艙装品に関しましては、マスト関係、係船設備等現品を確認、修理が必要な物は修理し、最大限、移設を基本に努力を重ね、コストダウンを図りました。

■基本性能

本船の主要寸法は被代船と比較し長さで900mm、幅で200mm、深さで20mm大型化され、その分を小さくし、いわゆる痩せ型船型とし、省エネを図りました。又、大型バルバス・パウの採用並びに船首水線入射角を鋭角にすることにより、造波抵抗を押さえ更なる省エネを図りました。復原性能については、船体中心線下に30mm板厚のパーキールを全通設置することにより、全体の重心を低く押さえております。又、大型船延縄船では珍しい、イニシャルトリムを付けることにより、プロペラアパチャーを確保し、復原性の向上と共に、振動軽減を図りました。

■居住性

居住性においては、サロンを船尾楼内に配置し、十分な床面積と高さをとり、年間9割以上も閉鎖された環境で頑張っておられる乗組員の皆さんに少しでもくつろげるスペースを確保いたしました。又、居室は極力、個室を配置し、8室の個室を確保して長期の航海にも充分対応出来るよう配慮致しました。

■品質向上

昨今凍結室3室が主流になっておりますが、漁場によっては緩慢凍結になる恐れもあり、凍結室4室の配置と致しました。又、防熱厚さを20mm増厚し、乗組員の方が苦勞して釣り上げた鮪を外部浸入熱から守り、超低温を保持し品質向上を図りました。



検査官の乗船で試運転中

■結び

長年に渡る魚価の低迷、爆発的な燃油価格の高騰の中、鮪漁船漁業の存続を掛けた濱幸水産株式会社・濱川社長様御発案の今回の取り組みに対し、造船所並びに関連業界としても何とかお答えしなくてはとの思いで、本船建造をお引き受けいたしました。建造途中で発生した、様々な問題を関連の皆様と協議し、1つ1つ解決し、竣工の運びとなりましたことはこの上ない喜びであります。

又、本船の建造に当たりまして、管海官庁、特に、気仙沼海事事務所の皆様には、旧ルールと新ルールの適用等、並々ならぬご苦勞をお掛けし、御指導賜りましたことに深く感謝申し上げます。結びに、濱幸水産株式会社様の益々のご繁栄と、第一五八欣栄丸の御安航と大漁を心よりお祈り申し上げます。



試験航行で急旋回中

濱幸35年の木村漁撈長が指揮

平成19年12月24日、第一五八欣栄丸は吉田造船から濱幸水産へと引き渡され、汽笛第一声を鳴らし、気仙沼港を後にした。今回、本船の指揮にあたるのは濱幸水産に入社して三十五年の経歴を持つ木村佳正漁撈長。木村さんは岩手県田老町出身。昭和二十二年生まれで船員生活は四十年を迎えた。

宮古水産・漁業科を出てすぐに北洋サケマス船に乗り、その二年後、若干、二十歳で北洋船の船長に就任した。



新春 1月3日、南太平洋へ向け処女航海へ出漁した



木村佳正 漁撈長

第88欣栄丸(96屯)に船長で乗船したのが欣栄丸の始まり。当時話題のFRP省エネ船の二代目第88欣栄丸に乗船、北洋で活躍して来たが北洋減船で遠洋マグロ船・第56欣栄丸(289屯)が建造され、これに乗り移った。昭和63年から同船の漁撈長に昇格、以降指揮を執っている。当時は船の大きさからハワイ沖とサンゴ海を一航海づつ、二年航海をこなしていた。その後、同型の新船、第85欣栄丸に乗船、平成5年に現在の第88欣栄丸を新船から乗船した。船も大型化になり、優秀になった事でこれ以降、ミナミマグロ漁へと切り替えている。そして今回の一五八号船で船頭として5隻目、いづれも新船を乗り継いでいる。今航海は出港後、ソロモン海から手堅く操業を開始、豪州を南下しながら南緯42度43度、暮れのインドマダゴロを狙い、インド洋へ抜け、東経100度あたりからジャワ沖を操業後、一年を目標に帰港したいと語る。木村漁撈長のいつものテリトリーをいつも通りにこなして来た



大勢の見送りの中、岸壁を離れた



メタルハライド式照明器具

と語る。現在、ミナミマグロ漁は国際規定で一隻あたりの漁獲量が約17トンに制限されており、苦しい航海を虚げられていくのが現状だ。課題である船員問題について木村漁撈長は船内のあらゆる表示や取扱説明書などを外人船員にも理解出来るよう工夫しながら若い外人船員を育てていく事が大切。出来る事から始めたいと漁業の現場を語っている。

新春1月3日、初出漁に先立ち、濱川社長、幸三専務、木村漁撈長の挨拶に続き、吉田造船社長が航海の安全と漁を期待して高らかに乾杯の音頭で航海の安全と大漁を祈願、家族や漁業関係者など約二百人が見守る中、午前十一時、船は静かに岸壁を離れ、一路、南太平洋を目指し、処女航海へ出港した。

■右舷甲板部、サイドローラーからの揚げ縄時の照明を従来の水銀灯400W×2台から1kwメタルハライド式1灯とし、揚げ縄作業時の視認性の向上と共に照度のアップも図りました。

■操業漁獲効率の向上を目的に当社開発商品、マグロ電撃装置「イージーキャッチ」を採用して頂きました。

電装関係の特徴

石川電装株式会社

代表取締役 石川 勇人

本船建造にあたり、電装関係の特徴は次の通りです。

■建造にあたり、濱川専務様からのご要望により、上甲板居住区の船員室通路、食堂等の天井灯に人感センサーを取り入れ、不要時は自動消灯するシステムを採用致しました。

■居住区を始めとする船内全ての照明器具を従来の白熱灯から省エネ蛍光管を採用致しました。

■右舷甲板部、サイドローラーからの揚げ縄時の照明を従来の水銀灯400W×2台から1kwメタルハライド式1灯とし、揚げ縄作業時の視認性の向上と共に照度のアップも図りました。

■操業漁獲効率の向上を目的に当社開発商品、マグロ電撃装置「イージーキャッチ」を採用して頂きました。

皆様の航海安全と大漁をお祈りいたします

営業品目

- ◆ 中小型鋼船建造・改造修理
- ◆ FRP船建造・修理及び関連製品の製造
- ◆ アルミ船修理及び関連製品の製造
- ◆ 船舶用機関据付及び各種配管工事

有限会社 大船渡ドック

代表取締役 中野 利弘

〒022-0007 大船渡市赤崎町字生形1番地

TEL: (0192) 27-2101 FAX: (0192) 27-2140

会社概要

会社名称 株式会社 吉田造船鉄工所
代表者 代表取締役 吉田 慶吾
〒988-0813
宮城県気仙沼市浪板二四三三
電話 〇二二六(三)五八二四
FAX 〇二二六(三)七三〇〇
設立 昭和三十七年 七月
資本金 四五六〇万円
事業 船舶の建造修理
陸上及び海上鋼製構造物の製造修理
<http://www.octi.ne.jp/zyoshida/>



株式会社吉田造船鉄工所全景

マグロ漁業に信念!

濱幸水産株式会社
幸栄漁業株式会社

代表取締役社長

濱川幸雄

世界規模でマグロ漁業の資源問題が活発化して行く中でマグロ漁業に信念を燃やし、いかに情勢が変化しようとも漁船漁業で生きていく事に濱川社長は強い信念を感じた。濱川幸雄氏、岩手県釜石市に本社事務所を置く濱幸水産株式会社代表取締役社長。昭和十九年十一月六日生まれ。地元釜石高校から中央大学経済学部に進み、卒業後は経理を学んだ。漁業経営はサイドからのフロント業務も重要と考へ、自ら経理専門学校へ進み、昭和四十二年、父、幸松が経営する濱幸水産株式会社、現在に至っている。



濱川幸雄社長

構想の現実化

相変わらず厳しい、そして辛い経営を度げられているわが国の遠洋漁業。現在、持ち船十三隻を保有する濱幸水産。建造のきっかけとなったのは所有する船の老朽化。五、六年程度で新造船を造る時代はもう昔の事。所有船には十五年以上経過している船も出始めている。漁船漁業で生きて行く為にも苦しいばかりでは何も生まれない。現状を考慮すると年に最低一隻、又は二隻の船を造って行かなければならない時期をとうに過ぎている。現在、四百屯級のマグロ船を建造するとすれば七億円近い建造費用を見込まなければならぬ。現在の水揚げは年間平均二億〜二億三千万円。この数字を土台に日々考え出されたのが再生による建造方法だった。早速、濱川社長は練り上げた構想を関係者、メーカーに打診した。日を追う毎に構想が現実化の様相を見せ始めた。「よし、行けるかも知れない」いよいよ、構想が現実になる瞬間が来た。決断は早かった。

昨春秋に行われた地元釜石市の「味覚市」に出店、自ら、ねじり鉢巻とパツピ姿。威勢の良い掛け声で四時間、二日間で約三百万円を売上げた。



所有船一隻、一隻に思いを託し、遠い漁場へと送り出す。濱川が手を振る向こう側には乗組員、そして家族への熱き思いが伝わる。



再生に賭ける

濱幸水産の所有船・欣栄丸はこれまで静岡市清水にあるカナサンで造って来た。しかし、漁船以外の建造ラッシュで三年先まで予約が埋まっていた。又、再生を図る今回のプロジェクトは造船所やメーカー、関係者の理解なしでは実現しない。そこで懸命にしている造船関連の知人に相談、それはすぐに回答が得られた。「気仙沼の吉田造船は良い船を造ってくれますよ」。濱川はさっそく吉田造船の社長に相談を持ちかけ、協力を要請、構想が動き出したものだった。今の状態では新船が造れない。しかし、船はもう限界を越えている。それではどうすれば造れるかを考えた。漁法、漁労機械、冷凍能力、どれをとっても当時とあまり変わらない。そこから再生するヒントが生まれた。古い船に金をかけてリフレッシュする事も考えた。しかし、ツギハギ状態の船は限度がある。何よりマグロ船の生命線である冷凍設備周りや船体の防熱材の劣化等が怖い。外国船に打ち勝つ最大の条件は冷凍設備と意を称える。心配した魚船の冷凍パイプもメーカーのお墨付きでそのまま再利用できた。本誌、主要な目の機材以外にもありとあらゆる物が新船に

移され、生まれ変わった。主機関もそのまま利用する手はずだったがNOX(チンク化合物排気規制)が通らなかつた。当初の建造予定金額、三億八千万円に主機関と付属する代金が加算された。今回の新船建造費、四億三千万円。それでも主機に関してはいつでも替えられる物ではないので長いスパンで考えると結果的に新しい機関で良かったと語る。

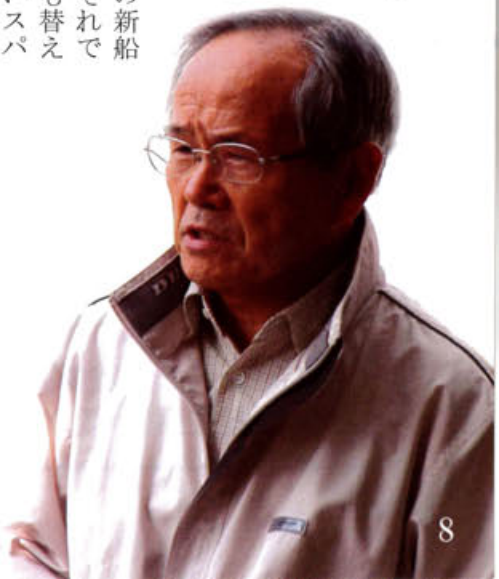
濱川社長は建造前に以前、吉田造船で建造した事のある宮城県のある漁業会社に話を聞いていた。確信を得た濱川社長は建造の一切を吉田造船の吉田社長にお願した。建造にあたっては乗組員から船体、作業効率共に好評の第138欣栄丸の図面を参考に渡した程度だった。

船造りに感動

平成十九年十一月十三日大安、午前十一時から行われた進水式々典の後、ゆつくりと船体が湾に向けて動き出した。午後十二時〇七分進水、その優美な船体が海上に浮かんだ。濱川は今回、建造するにあたり、実は人知れず一抹の不安があった。しかし、進水式当日、あの美しく重厚に輝く船体を見た時はうれしさが込み上げ、感動さえ感じられた。吉田造船の建造技術を改めて評価した。

進歩なき漁船漁業

我々は業界や国に責任転嫁せず、前向きな姿勢がもっとも求められている。漁船漁業は過酷な労働条件の中で進歩発展する事は中々難しい。今回は設計する人も作る人も今までにない経験をした。この経験を将来に繋げたいと濱川社長は語る。建国二千六百年を誇る島国日本国は食糧確保の大前提として四面を海に囲まれた事が世界に類のない遠洋漁業を営み、国民のタンパク源を確保し、魚食文化を牽引してきた。戦後、自給率百分だった日本はものの半世紀で半分以下に激減した。マグロ延縄漁は江戸期の延享年間(一七四四〜四八年)に千葉



グロには歴史の重みがあると濱川は熱弁する。食が問われる今こそ、歴史と技術の伝承を誇る漁師の本物のマグロを食べたいと思いを馳せる。

『自助論』

勇気を与えてくれる

体を動かす事と人とのコミュニケーションの観点から濱川社長はゴルフを趣味とする。そしてもうひとつ、濱川が何より好きな趣味が読書である。地方へ移動する際はジャンルの違う書物を数冊持参して移動中の新幹線で読む。移動中の至福のひとつだ。休日にもっぱら読書。本を読んでいる時の充実感は計り知れないものがあると言う。中でも愛してやまない著書にサミュエル・スマイルの「自助論」がある。濱川が座右の銘ならぬ、銘書と打つ一冊だ。自身を最良の援助者と説き、自尊心、幸福の習慣、人格等、あらゆる向上心を説いている究極の自分論だ。特に努力の法則は全世界で愛読されていロジカル(論理的)な名著である。いつの世も社長業が孤独で淋しい職業である。濱川はこれまで読んできた書物にどれほど勇気づけられ、どれほど励まされてきただろう。所有船が長い航海を終えて入港する。船員達が命を賭けて釣ってきた魚の価格が予定した水

めぐり逢いを大切に

揚げ金額にならなかつた時は胃が痛くなる思いにかられる。そんな時、悩みを希望に導いてくれるのがこの本であり、書齋にある数々の著書たちである。

ある取引先から「濱川社長は常に前向きだから優秀でいい船頭に恵まれている」と言われた。マグロ漁業界は日本だけにどまらず、台湾、韓国等の船主も優秀な技能を持つ日本の漁労長の情報を探っている。その優秀な漁労長をスカウトする事が今や社長の仕事と言っても過言ではない。そのひとり、濱川も社長の仕事は「人事と決断」だと豪語する。しかし、濱川はこれまでも他社から一人としてヘッドハンティングをした事はない。人は合わせ持つ「めぐり逢い」なのだと言う。人とのめぐり逢いを常に楽しみにしている。だからこそ、希望の光が見えないマグロ漁業にも一途な望みを見出す事が出来る。自らが惚れて選んだ漁労長なら、これからの船は増やしたいと考えている。昔なら自社船の乗組員を育成して漁労長を育てる事も可能だった。しかし、現実はその容易い事ではない。

業界の最重要課題の船員問題は濱川にとっても一番頭を悩ます問題のひとつだ。

所有船が次々に老朽化していく中、マグロ漁業界はこれまでにない激寒の嵐が吹き荒れている。そんなジレンマと闘い乍ら、これまで読んだ数々の著書、過去のデータ、業界関係者からのアドバイスを参考に机上で自分論を打ち出した。実はその決断させたものは現在稼働している各船が年間一千万円程度多く水揚げしてくれればと言う期待感が濱川を自信に導いたものだった。「うちの漁労長達ならきつと理解してくれる」そう言い聞かせ、プロジェクトは始動した。どんな事があってもこれからもこの漁業で生きて行く事を決意する濱川社長。昭和八年、父、濱川幸松が創業してもうすぐ八十年を迎える。又、昭和三十二年の早い時期に法人化した会社も五十周年を迎えた。濱幸水産、年商三十五億。今、長男・幸三、事務所スタッフ、そして何より乗組員達と共に濱幸水産百周年に向け動き出した。命名、第一五八欣栄丸。そんな濱川の思いが託された祝い船に業界、漁業界の期待は大きい。



乗組員や家族との雑談中にも自然に笑みが...

漁業に旋風を期待!

濱幸水産株式会社 代表取締役専務 濱川幸三
幸栄漁業株式会社

初めて会う人が必ず感じるさわやかな笑顔。濱幸水産株式会社代表取締役専務、濱川幸三氏。油まみれの漁業界にはめずらしくやさしそうな笑顔と仕事への厳しさの両極を備えた老舗漁業家の若き御曹司である。

漁業の現場

昭和五十年二月四日、濱川幸雄、糸子夫妻の長男として濱川家に生を受けた。濱幸水産創立者の幸松から数えて三代目。後世繁栄の願いを込め、幸三と命名された。

金石工業高校を卒業、仙台の電子専門学校で二年間学び、二十歳の時、総合商社に入社、仙台支店に配属された。

平成九年、父・幸雄から業務繁盛の為、退社を促され、二年間勤めた商社を退社、地元金石に帰郷した。



全船の運航管理から準備、水揚げまで多忙をこなす

来への迷いが消え、そして吹っ切れた姿が頼もしくさえ感じる。

ちょうど十年前、マグロ漁業で生きて行く事を決意した濱幸三代目、幸三は生の現場を肌で見聞する為、二年航海を経験している。乗船したのは所有船だがその二年間の物語は過酷であったが精神的にも肉体的にも幸三をひと回りもふた回り大きくした事はまぎれもない事実だった。

「現場の体験は一生の宝」、社長の濱川は自分が経験出来なかったマグロ漁の現場をこの漁業で生きて行く為にも体験して欲しかった。そんな時所有する81号船が八億を越す大記録(水揚げ)を樹立した。濱川社長が惚れ込んだ西郡漁労長もそんな濱川社長の思いを悟り「俺の船で連れて行くこう」、そう言ってくれた。

ニュージー沖へ

平成九年三月十二日、まだ寒さが身にしみる春先、乗組員と共に空路、ニュージーランドの首都、オークランドへ向かった。まだ、あどけなさが残る幸三を家族は無言の涙で見送った。父と息子が決めた事とはいえ、大事に育てた息子と長い航海へと送り出す母・糸子は心の中で涙が止まらなかった。幸三が乗る車が動き出す頃には父・幸雄の姿

はなかった。玄関に入って行く父の後姿、その背中がやけに小さく、そして寂しく見えた事を幸三は今でも思い出として心に残っている。

辛さを楽しめ

乗組員は空路、オークランド入り、船は現地から出港した。出港後、西郡漁労長は船酔いを心配していたのか、何度も何度も幸三の部屋を訪ねたが幸三は幸い、船乗り達が最初に洗礼を受ける船酔いは起きなかった。

出港数日後、漁場に到着、いよいよ操業が開始された。360度、海しか見えない漁場で同じ顔ぶれ、毎日、暗いうちから夜中まで精神的にも体力的にも限界の日々を過ごした。夜が明けると山のような大きな波が白い飛沫を上げ、船に襲いかかる。幸三は乗船後、初めて恐怖を感じた。その頃、淡い交際をしていた女性がいた。日増しに逢いたさがつる。幸三はどうとう根を上げた。「もう限界です。日本に帰して下さい!」西郡漁労長の答えはノーだった。

凍室の温度差が百度だったり、中でも忘れられない事は大時化の揚縄中、幸三がいつものようにプラン(枝縄)を巻き揚げていた時、大波が船を襲った。ブリッジから警報のベルがけたたましく鳴った。縄に気を取られていた幸三は逃げるのが一瞬遅れた。その瞬間、一人の乗組員が一瞬で幸三を突き飛ばした。幸三は間髪を容れず大波の直撃を免れた。自分の身をかえりみず、一瞬の判断で救ってくれた乗組員や船乗りたちの仲間意識にひどく心を打たれた。幸三はあの時の感動を生涯、絶対に忘れる事はないと語る。

マグロ船が操業に入ると長い時は揺れる船上で一日、二十時間にも及ぶ単調な作業が繰り返される。この航海は二年間の内、一年半がミナミマグロを追って時化の海を稼いだ。辛い事もいっぱいあった。そんな時、いつもは厳しい西郡漁労長から「その辛さを楽しめ!」とポツリ。その一言が幸三に勇気を与えた。命令を下す者の辛さも経験し、仕事を成し遂げる事の大切さとその意味が今ようやく理解して来たように思う。操業中は辛い

現場修行

二年航海を体験

第81欣栄丸 甲板員見習い

1997. 3. 12~
1999. 2. 6

毎日だった。夢や希望を持っていなければ精神的にも辛い。今度帰ったらあれをしたい、これをしたいたいそんな夢行脚を空想しては仕事に励んできた。

日本へ帰港

平成十一年二月、ニュージー、タスマン、インド洋、ケープタウンと航海した第81欣栄丸は555回の操業を終え、帰途に就いた。この航海、歯を食いしば



り、ただの一日も休む事なく、無事に全行程を成し遂げた。航海中は何をするにも厳しい。あまりにも厳しい西郡漁労長を本気に恨んだ事もあった。しかし、今思えば、その行動、言動全てが船員たちへの思いやりだったのだ。西郡漁労長は航海中、酒を一切口にできなかった。獲る漁労長は「まず自分に勝っている」と西郡漁労長を称える。長い長い闘い(操業)が終わわり、船は帰港地ケープタウンへ向けていた。それまで他の船員以上に辛く、厳しくあたって来た西郡漁労長が幸三のボサボサ頭を見て「そんな頭では日本に帰せん!」と言って漁労長が自ら幸三の髪を切ってくれた。うつむいている幸三の目に涙が流れ、握り締めた拳にポタリとひとしずく、こぼれ落ちた。

「お世話になりました」...無言で髪を切っている西郡に幸三は心でそうつぶやいた。そして、二年の航海を共に暮らした仲間達(乗組員)ひとりひとりに今も感謝している。

父は師匠 父はライバル

船乗りを経験した幸三は未来への夢を語る。寝室は全て一人部屋にしてあげたい。欧州の漁船のような大型化にして船員の居住区の拡大、娯楽の充実を図りたいと考えている。それともうひとつはマグロ漁は重労働にきて、休息時間が少ない。船員たちは寝る事に追われる。それらを少しづつでも改善できたらと語る。とにかく乗組員はまず自分の為になんばって欲しいと言う。現在、マグロ船十一隻、沿岸トロール船二隻、社長になり代わり全船の運航状況を把握している。出港準備から入港船の水揚げの値決めまで多忙を極めている。月に一〜二

度、静岡へ向かう新幹線の中でもパソコンでの管理を怠らない。幸三には生涯を賭けた夢がある。現状のマグロ漁業を継続して維持しながら、持ち船を少しずつでも増やし、漁業が魅力ある職場になるよう努力したいと語る。現状のマグロ漁業は厳しい経営を度げられてはいるが所有する二隻の沿岸トロールは二艘曳きがほぼ毎日、港に水揚げして大仕事な日銭を稼いでくれる。過去にはすばらしい漁を挙げてくれた事もあった。マグロ船だけではなくトロールも大切な生業。トロール漁業は初代、幸松から始まった漁業でいわば、濱幸水産創業当時の立役者。原点を忘れる事なくこれからもがんばって続けて行きたいと語る。



濱幸一代記

海に生きてきた男の生涯

濱幸水産株式会社 創立者 濱川幸松

『幸松、背筋を伸ばし
どうとうと歩める
人間になりなさい』

濱幸の愛称で親しまれた濱幸水産創立者、故・濱川幸松が幼い頃、貧しいながらも正しく生きよと母・きよが東京へ旅立つ幼い幸松に語った別れの言葉だった。

濱川幸松が師走の釜石に降り立ったのは大正十二年十二月、岩手はもはや裸足に藁の草履ではあまりにも寒く、身が凍りつく激寒の季節、幸松十五歳と二ヶ月を迎えた頃だった。



船員たちは寝る間も惜しんで一生懸命に働いた



徴用船「長栄丸」

昭和十二年七月、日中戦争が勃発、持ち船の長栄丸も軍の徴用船となり、四年近く班長として東シナ海で活躍した。昭和十六年になると今度は太平洋戦争が始まった。再度、徴用されるがこの時は日魯漁業に所属、漁労報国隊として国民のタンパク源を得るべく漁業に就漁、カムチャッカ沖を操業した。この頃のエピソードが残っている。ある時、船が岩礁にぶつかった。海面をよく見るとそれはカレイの山だった。カムチャッカはまさに魚群の宝庫だったと幸松は当時を語り残している。

昭和二十七年、北洋サケマス漁業が始まった。全国で五十隻、岩手県には一隻の出漁船が割り当てられた。しかし、当時は戦後でもない事や未知の北洋にリスクをかけて挑む船主がいなかった。幸松は進んで許可を得た。前年建造した第五欣栄丸（50噸）に実弟が船長で出漁した。

北洋サケマス漁業

昭和二十七年、北洋サケマス漁業が始まった。全国で五十隻、岩手県には一隻の出漁船が割り当てられた。しかし、当時は戦後でもない事や未知の北洋にリスクをかけて挑む船主がいなかった。幸松は進んで許可を得た。前年建造した第五欣栄丸（50噸）に実弟が船長で出漁した。

昭和二十七年、北洋サケマス漁業が始まった。全国で五十隻、岩手県には一隻の出漁船が割り当てられた。しかし、当時は戦後でもない事や未知の北洋にリスクをかけて挑む船主がいなかった。幸松は進んで許可を得た。前年建造した第五欣栄丸（50噸）に実弟が船長で出漁した。

東京の活版所では朝は暗いうちから出て、朝食は職人が残した物を食べ学校へ。学校から帰ると活版所で夜遅くまで働く丁稚奉公の時代を過ごした。どうか仕事も覚えてきた頃、幸松の生涯を運命づける出来事が起きた。大正十二年九月一日、あの関東大震災に見舞われた。日本は日清日露戦争後の混乱期、復興途上に世界的な不景気が重なっていた。仕事場も寝る所も失った幸松は命からがら、何とか故郷富山に戻る事が出来た。

一転、船乗りになる

四方を海に囲まれた日本人々に海の食材を供給する日本一の漁業家になって見せる。「その為には季節風の強い日本海では充分満足は行く漁業は出来ない。父と母、そして部落の人達が出稼ぎに行く岩手の釜石に行ってみよう」。そう決意した。釜石は母の郷里であり、祖父を頼って釜石に降り立った。時に大正十二年の事だった。祖父が所有する漁船の炊（かしき）として乗り組み、漁師一年生として新たな人生が始まった。



活気があった北洋サケマス漁業

出漁船五十隻中、幸松の欣栄丸は第三位という輝かしい漁獲成績で帰港し、県では感謝状や金一封を贈り、乗組員の労を労い、榮譽を称えた。北洋は毎年、記録を更新し、昭和三十一年、釜石市の高所得者に名を連ねるまでになった。翌、昭和三十一年にはそれまで個人に許可されなかつた大型船の建造許可が水協法の改正により認可された。これを機に資本金八百万円に苦勞を共にした妻と現在の「濱幸水産株式会社」を設立した。

昭和四十年代に入ると遠洋マダラ船と北洋船を次々に建造、経営の拡大を計り、八隻に及ぶ所有船は岩手県下では最大規模、東北でも一、二位を争うまでに成長した。特に北洋サケマスの水揚げ高は年間三億円を越えた。当時の釜石の鮮魚仲買業者の年間最高買付け額が一億三千万円、隣町の大槌町の財政が二億一千万円であった所から濱幸水産の快挙と脅威的な活躍が伺える。当時の漁船はまだまだ発展途上の手探りの中、隻数が多くなると事故もあつた。これまで尊い犠牲を無駄にせず、船員たちの居住性や健康管理、給与体系にも大いに力を注いだ。

昭和五十九年「勲四等瑞宝章」叙勲



13 今も元気なあの声が聞こえるようだ

これ以降、幸松は伯父が所有する「サ長栄丸のカシキから水主（かこ）になり、久満乃丸（一六屯・三五馬力）の機関士見習いとして乗り組み、昭和五年、沖合丙種船長の免許を取得、長栄丸の船長、そして船頭として一隻の指揮を執るまでになった。持ち前の忍耐力と一貫した信念は漁業一筋の幸松の人生を築きあげて行った。人生とは五割の運命と五割の努力とでも言えようか、釜石の漁業家・久喜甚吉氏が開洋丸（120屯）で日本で最初のハワイ沖漁場を開拓する為、資金調達で持ち船の久満乃丸を売却する話が出た。幸松は久喜宅を何度となく訪ね、漁業への熱い思いを語った。当時、譲渡希望の話は数多くあつたのだが、資金力はなさそうだったが幸松のひたむきな漁業への熱意に負け、船を譲る事にした。この時、かつお、サンマ刺し網、マグロ延縄権利を得たのだった。

漁業家への道

寒風の釜石に降り立ったあの日、漁業で生きて行く事を決意した。あれから十年、二十五歳の若き漁業家が誕生した瞬間であつた。時は昭和八年、屋号を合（ヤマキチ）と決め、船名は祖父の船名を借りて「ヤマキチ長栄丸」とした。幸松の長栄丸は春から秋にかけて釜石を基地に操業し、冬場は厳しくも質の良い魚を求めて北海道釧路港を基地にして漁業に従事した。幸松はまだ結婚前の事だった。のちに幸松は親しい知人に「私が今日あるのは久喜さんのお陰様」と語っている。



西経漁場をメインに操業するのは濱幸水産入社十五年目を迎える畠山幸男漁撈長。昭和三十二年、旧・唐桑町出身、中学を出るとすぐにマグロ船に乗った。十五歳の少年にはつらさもあつたが楽しい事もあつた。それでも努力の甲斐があり、二十才の時に船長免状を取得した。航海士を経験後、二十四歳で遠洋マグロ船の船長になった。とにかく根が強い努力家である。

漁撈長 畠山 幸男さん

第18欣栄丸

畠山さんは天祐丸に乗船していた時に船長資格を取得、航海士、船長を経験して八年在籍した後、濱幸水産に入社した。当時流行っていた帆を揚げた旧・第一〇八欣栄丸(379t)の船長で乗船した。その時の漁撈長が現在、83号船の指揮を執っている菅原漁撈長だった。平成三年に菅原漁撈長が新しい35号船に異動した事により、畠山さんが漁撈長に抜擢された。船を一隻預かるようになって早、十七年を迎える。一〇八号の初船頭を皮切りに、18号船、一二八号船、そして再び、18号船に戻り、今回で二航海目。テリトリは西経漁場。持ち前の粘りと感で毎航海を一年で帰港させ、コンスタントに水揚げ実績を挙げている。現状打開策を尋ねるとやはり魚価の問題に行き着く。燃油高騰、資源減少の折、どの船の乗組員も魚価の回復を待ち望む声は大きい。



泣いているように128号に夕日が沈む



畠山幸男漁撈長が指揮を執った最後の入港



20年の長い航海、おつかれさまでした！ 思い出メモリアル



部品は被代船(128号)から新船(158号)へと受け継がれた

第128欣栄丸は昭和六十三年三月十四日、静岡市清水の(株)金指造船所で進水した鋼製マグロ漁船。前年の九月に進水した第126欣栄丸と同型ではあるが濱幸水産初の409t型マグロ漁船だった。昭和六十三年五月二十九日、乗組員二十名を乗せた第128欣栄丸は気仙沼港を出港、処女航海へ出た。ところが初航海で最初に遭遇したものはマグロではなく、何と14日間も漂流し続けた、中米コスタリカ共和国の四人の漁師たちが乗ったオンボロ漁船だった。この出来事は昨年、当誌「生き



大漁で懸命な揚げ縄作業が続く



昭和63年5月、処女航海への出港風景

たい！奇跡の海」（平成十九年四月号）で掲載している。この時の漂流記録はギネスブックに記録されており、今もこの記録は続いている。当時の熊谷長男漁撈長と濱川幸雄社長（当時専務）のFAXのやり取りが克明に残っており、当編集室に寄贈されている。命の尊さを改めて思い知らされた出来事だった。第128欣栄丸とその乗組員に対して全日本海員組合、アメリカのコーストガード（アメリカ沿岸警備隊）から勇気を称え、それぞれ感謝の盾が贈られた。メディアは大々的にこのニュースを伝え、人気番組「なるほどザ・ワールド」が特別企画を組み、全国放映された。



これまでインド洋、北大西洋地中海を稼いでいる中村正幸漁撈長。縁があり今回、濱幸水産に入社した。中村漁撈長は昭和三十三年生まれの四十九歳、若手の漁撈長だ。青森県八戸市出身で地元の八戸水産・漁業科を卒業すると北洋サケマス船のカシキから経験した、いわば叩き上げの漁撈長だ。北洋スタントロールも経験している北海漁師。時化海には強い。二十歳を過ぎた船長免状を手に入れるが甲板の仕事が面白く、その後、十年間、冷凍船を経験した異色の船

漁撈長 中村 正幸さん

第35欣栄丸

乗りだ。二十八才で船長デビュー、その数年後、漁撈長の誘いがあつたが勇気がなくて断つたと言う。あくまで現場(甲板)主義にこだわった中村さん。漁撈長にはなる気もなかったし、なれるとも思わなかったそう。しかし、話題がマグロ漁業の現状に移ると後継者問題、特に今は燃油高騰の問題で頭が痛いと言う。ただ、問題は山積みだがテリトリの大西洋はまだまだ魅力的な漁場だと語る。昔は北大西洋は北緯63度まで行ったが時化が多くて今は50度どまり。天正丸、瑞宝丸を経て今回、第35欣栄丸の指揮を執る。今航海の予定はアンゴラ、モザンビーク沖を目指し、パチ、キハダを操業、漁時期に合わせて北大西洋に向かう。地中海の抽選が当たれば地中海へ移動、中でもアルジェの許可が下りれば是非行ってみたい海域と言う。現代の遠洋マグロ船の操業海域は漁期に合わせた広範囲になっている事から移動を含めた計画では二十ヶ月を予定している。地球温暖化なのか時化が多くなっている。安全航海を祈ります。



祝 第一五八欣栄丸 竣工

JF JF全漁連

全国漁業協同組合連合会 購買事業部 海外事業課
〒101-8503 東京都千代田区内神田一丁目1-12 コープビル7F
http://www.zengyoren.or.jp

欣栄丸各船の航海の安全と大漁をお祈りいたします

日本かつお・まぐろ漁業協同組合
日本かつお・まぐろ漁業協同株式会社

代表理事組合長 石川 賢廣
代表取締役社長

〒135-0034 東京都江東区永代2-31-1

http://www.japantuna.net



第128欣栄丸 南太平洋上でコスタリカ船員を救助 1988(S63).6.15



第83欣栄丸

漁労長 菅原 啓さん



気仙沼の観光地、岩井崎の出身で現在、本吉町に自宅がある菅原啓漁労長。気仙沼水産・漁業科を卒業、初めて乗ったのが岩手のマグロ船・新山丸だった。何と初航海から冷凍長を経験した。魚を知る上では貴重な経験を持つている。金毘羅丸、千代丸と乗り継ぎ、十五年前、旧・第一〇八欣栄丸の漁労長にスカウトされ、濱幸水産に入社した。菅原さんは第37金毘羅丸（224吨）で航海士、船長、漁労長



を経験、一隻で三つの職員デビューを果たしている。菅原さんは新山丸の二航海目にシドニー沖、タスマン海を甲板員として経験しているがその後はほとんどを西経漁場一本で過ごしてきた。もうひとつ、第一〇八欣栄丸乗船の二航海目の事。大西洋のアセンション海域を操業した事があった。あの頃は日本の船が集中して年に千屯以上漁獲した船も出てマグロ業界の流行行なっていた漁場。しかし、流行りもつかの間、後発の船はあまり漁に恵まれなかったがそれでも五百屯以上の漁獲をしたと当時を振り返る。大西洋は遠い漁場、経費を考えると難しい海域で航海も長期化する。それ以来、菅原漁労長は気候が温暖で海域が広い西経漁場のメバチ、キハダを主に操業している。この83号は元々、ミナミマグロ仕様で設計されており、燃油を多く積める分、同型船と比べて魚船がやや小さい。途中、転載船を利用しながらの操業をしている。近年、有望で安定していた西経漁場の釣獲率も年々下がる一方で一日に一トンの漁獲が難しい。今航海も成績良い航海になるよう安全航海をお祈りします。

第108欣栄丸

漁労長 上平 清一さん



大船渡港で出漁を待つ第一〇八欣栄丸

四十一歳の初船頭以来、主に北大西洋の漁場を稼いできた上平漁労長。今回、濱川社長とのめぐり逢いで濱幸船団の一〇八号の指揮を執る事になった。これまで根室瑞宝丸でケーブ沖から北大西洋を操業して来た。船頭就任の初航海から北緯六十度の激寒の北大西洋を操業した度胸は業界でも一目置く漁労長。青森県階上町の小さな漁港出身、八戸水産・無線通信科を出



て、合弁会社のマグロ船でアメリカのモーリシヤスを操業する船を皮切りに三重県のカツオ船では無線助手等も経験している。しかし、根っからの現場主義で通信士を捨て、冷凍長、甲板長を経て、二十九歳の時に船長免状を取得、航海士の経験もなく最初から船長の経験を持つ異色のカリスマ漁労長。船に乗った時から船頭を目標に努力した。瑞宝丸では初航海から四億超の水揚げで関係者を驚かせ、自己ベストは十五ヶ月で七億八千万円の水揚げを記録している。魚探に墨で流したように映るマグロの魚群、ケーブ西沖で見られる現象で墨の正体は良質のプランクトン。それに群がるミナミマグロは魚体、肉質共に最高のマグロだと言う。現場の海域では「墨の魚」と呼ばれる幻の魚群。今はほとんど見られる事がなくなつたと言う。社交家でアグレッシブ（積極的）な人生を楽しむ上平漁労長はどこか魅力を感じる人物。そんな上平さんは「マグロ漁はとにかく面白い」と語る。しかし、世界のマグロ業界は獲る事ばかりで耕す事、つまり育てる事を忘れて来たと言も呈する。

第88欣栄丸

漁労長 長根山 安広さん



岩手県の久慈水産高校・漁業科を出てすぐに乗ったのが北洋の花形・北転トロール船・第80正進丸だった。地域柄、北洋船北転船への乗船率は高く、北海漁業の厳しさを経験している人。その二年後から第83正進丸に乗船、遠洋マグロ漁業へと転進して行った。船長免状を取得して航海士を経験しながら、初めて船長になったのが北海道の第65瑞宝丸、この船は409屯を改造して435屯にした大型マグロ漁船。長根山さんが三十五歳の時で漁



場は主に北部・中部大西洋からケーブタウン、地中海を操業した。昭和三十年代、日本のマグロ船が未知の海域だった大西洋を目指し、多くの若者が経験した漁場。又、地中海も昭和48年のオイルショックの翌年、マグロ漁業界にとって有望視された漁場だったが資源保護の規制は早く訪れた。しかし、現在、地中海は許可制だが操業する隻数も減少しているのでは考えにくいと言ふ。数字では確かに2007年は悪くはなかった。さて、今航海は大西洋の時期を見ながらハワイ東沖からペルー沖あたりを操業する予定。時期を見てパナマ運河を通過して北大西洋を操業する計画。現在、ミナミマグロと北大西洋の二つを同時に操業する事は出来ない。北部大西洋を操業中に地中海の許可を期待する長根山漁労長。十五ヶ月の航海を予定しているが漁模様、地中海漁場、その他現場に行ってみないとわからない事もあり、最終的には長根山漁労長の判断。北大西洋の一隻60屯のマグロ枠を大いに期待したい。これまで以上の成績で帰港する事を期待したい。

1月13日、大船渡を出港、清水港で餌と燃油を積み込み、シンガポールを経由して一度ケイブタウンに寄港、出港後はアンゴラ沖、ガボン沖から中部大西洋を夏まで操業、その後、ラス沖、暮れから北大西洋を目指し、北上する。特に西経四十五度以西の北大西洋特定海域、地中海等の抽選に期待したいと言っている。帰港は早くて来年春以降になる見込み。これまでの実績を踏まえ、この期待は大きい。無事の帰港を祈りたい。

祝 第一五八欣栄丸 竣工
船舶電気装工事
小高電気
代表 小川 忠 則
気仙沼市川口町一丁目22番地
TEL. FAX (0226) 23-8224

昭和シェル石油株式会社特約店
株式会社 気仙沼商会
本社 / 〒988-0037 宮城県気仙沼市魚市場前4番21号
TEL 0226 (23) 1600(代) FAX 0226 (22) 6681
代表取締役 高橋 正 樹
代表取締役 高橋 脩 樹

祝 第一五八欣栄丸 竣工
安全運航・保安業務
国際マリンサービス

祝 第一五八欣栄丸 竣工
地球の環境対策を考える
ID 石川電装株式会社
代表取締役社長 石川 勇 人
〒988-0021 宮城県気仙沼市港町506-11
TEL:0226-23-5430 FAX:0226-23-1212
URL:http://www.i-densou.ne.jp

カメイ株式会社 釜石支店
くらしの中に未来をひらく

祝 第一五八欣栄丸 竣工
菅野海事事務所
海事代理士 菅野 茂
岩手県大船渡市大船渡町字野々田4-5
TEL (0192) 26-4179 FAX (0192) 25-0303

祝 第一五八欣栄丸 竣工
岩手県漁船保険組合
組合長理事 上村 勝利
〒020-0023 岩手県盛岡市内丸16番1号
TEL (019) 622-2928 FAX (019) 623-4832

大漁と安全操業に漁業無線 **JFT**
釜石無線漁業協同組合
〒026-0002 岩手県釜石市大平町二丁目9-1
TEL (0193) 22-4180 FAX (0193) 22-2621

(順不同)



第一五八欣栄丸の勇姿
PHOTO 熊谷大海



第八十一欣栄丸

漁労長 椎原 聡
鋼製遠洋鮪延縄漁船 409 吨
平成 7年 4月 進水
建造：(株)カナサシ
登録長49.90M 巾8.80M 深さ3.84M
公試運転最大速力 14.262ノット
主機 ニイガタディーゼル 1600ps
魚艙・凍結・全容積 671.00m³
燃料油槽 372.17kℓ 凍結能力 8t/日
所属 濱幸水産株式会社



濱幸水産株式会社
幸栄漁業株式会社

所有船の紹介



第八十三欣栄丸

漁労長 菅原 啓
鋼製遠洋鮪延縄漁船 379 吨
平成 2年 8月 進水
建造：(株)三保造船所
登録長48.19M 巾8.60M 深さ3.75M
公試運転最大速力 13.237ノット
主機 赤坂鉄工所 1000ps
魚艙・凍結・全容積 589.13m³
燃料油槽 314.03kℓ 凍結能力 8t/日
所属 濱幸水産株式会社

第十八欣栄丸

漁労長 畠山 幸男
鋼製遠洋鮪延縄漁船 409 吨
平成 3年11月 進水
建造：(株)カナサシ
登録長49.90M 巾8.80M 深さ3.84M
公試運転最大速力 13.083ノット
主機 ニイガタディーゼル 1000ps
魚艙・凍結・全容積 733.90m³
燃料油槽 309.83kℓ 凍結能力 8t/日
所属 幸栄漁業株式会社



第八十五欣栄丸

漁労長 窪田 数義
鋼製遠洋鮪延縄漁船 439 吨
平成15年 3月 進水
建造：(株)三保造船所
登録長49.99M 巾9.00M 深さ3.90M
公試運転最大速力 13.261ノット
主機 ニイガタディーゼル 1000ps
魚艙・凍結・全容積 733.25m³
燃料油槽 336.95kℓ 凍結能力 8t/日
所属 濱幸水産株式会社

第三十五欣栄丸

漁労長 中村 正幸
鋼製遠洋鮪延縄漁船 379 吨
平成 3年 5月 進水
建造：(株)カナサシ
登録長48.40M 巾8.70M 深さ3.75M
公試運転最大速力 12.830ノット
主機 ニイガタディーゼル 1000ps
魚艙・凍結・全容積 666.40m³
燃料油槽 301.41kℓ 凍結能力 8t/日
所属 幸栄漁業株式会社



第八十八欣栄丸

漁労長 長根山 安広
鋼製遠洋鮪延縄漁船 379 吨
平成 5年12月 進水
建造：(株)カナサシ
登録長56.17M 巾8.80M 深さ3.85M
公試運転最大速力 13.450ノット
主機 ニイガタディーゼル 1000ps
魚艙・凍結・全容積 646.90m³
燃料油槽 324.56kℓ 凍結能力 8t/日
所属 幸栄漁業株式会社

第五十三欣栄丸

漁労長 西村 徳則
鋼製遠洋鮪延縄漁船 469 吨
平成10年 3月 進水
建造：(株)カナサシ
登録長51.20M 巾9.00M 深さ3.95M
公試運転最大速力 14.562ノット
主機 ニイガタディーゼル 1600ps
魚艙・凍結・全容積 819.92m³
燃料油槽 354.18kℓ 凍結能力 8t/日
所属 濱幸水産株式会社





第一欣栄丸

漁労長 上田 進
 鋼製沖合底曳網漁船 75 吨
 平成 元年 8月 進水
 建造：(株)東洋造船鉄工所
 登録長27.00M 巾6.50M 深さ2.75M
 公試運転最大速力 11.0ノット
 主機 ニイガタディーゼル 1200ps
 魚艙容積 92.73m³
 燃料油槽 37.27m³
 所属 濱幸水産株式会社

第一〇八欣栄丸

漁労長 上平 清一
 鋼製遠洋鮪延縄漁船 379 吨
 平成 7年 5月 進水
 建造：(株)カナサシ重工
 登録長56.17M 巾8.80M 深さ3.85M
 公試運転最大速力 13.301ノット
 主機 ニイガタディーゼル 1000ps
 魚艙・凍結・全容積 644.70m³
 燃料油槽 314.52kl 凍結能力 8t/日
 所属 濱幸水産株式会社



第六欣栄丸

漁労長 前川 貢
 鋼製沖合底曳網漁船 75 吨
 平成 元年 8月 進水
 建造：(株)東洋造船鉄工所
 登録長27.00M 巾6.50M 深さ2.75M
 公試運転最大速力 11.0ノット
 主機 ニイガタディーゼル 1200ps
 魚艙容積 92.73m³
 燃料油槽 37.27m³
 所属 幸栄漁業株式会社

第一一八欣栄丸

漁労長 佐々 宗勝
 鋼製遠洋鮪延縄漁船 379 吨
 平成 2年 6月 進水
 建造：(株)金指造船所
 登録長48.40M 巾8.70M 深さ3.75M
 公試運転最大速力 12.892ノット
 主機 ニイガタディーゼル 1000ps
 魚艙・凍結・全容積 666.40m³
 燃料油槽 334.03kl 凍結能力8.5t/日
 所属 幸栄漁業株式会社



濱幸水産株式会社
 幸栄漁業株式会社

漁撈部・事務部の精鋭たち



古舘 恵子 事務部 佐々木 加奈子 事務部 中村 広子 事務部 蓮田 英明 船部部長 沼田 正達 管理部長 濱川 憲也 漁撈部主任 高井 啓司 漁撈部

第一三八欣栄丸

漁労長 楠 清志
 鋼製遠洋鮪延縄漁船 439 吨
 平成14年 5月 進水
 建造：(株)カナサシ重工
 登録長50.60M 巾9.00M 深さ3.90M
 公試運転最大速力 15.250ノット
 主機 ニイガタディーゼル 1600ps
 魚艙・凍結・全容積 699.00m³
 燃料油槽 306.44kl 凍結能力 8t/日
 所属 幸栄漁業株式会社



第一五八欣栄丸

漁労長 木村 佳正
 鋼製遠洋鮪延縄漁船 439 吨
 平成19年11月 進水
 建造：(株)吉田造船鉄工所
 登録長50.80M 巾9.00M 深さ3.91M
 公試運転最大速力 14.555ノット
 主機 ニイガタディーゼル 1600ps
 魚艙・凍結(G)・全容積 735.61m³
 燃料油槽 369.62kl 凍結能力10.3t/日
 所属 濱幸水産株式会社



秘書のナナと
 オードリー

祝

日本伝統のまぐろ延縄漁業を守る欣栄丸船団を応援します！
 世界一のまぐろを扱う『築地市場』此処が私たちのステージです。



東京 築地 第一水産株式会社

東京都中央区築地五丁目二番一号 (東京都中央卸売市場築地市場)
 TEL: 03-3542-1111 (大代表) FAX: 03-3541-1466
 URL: <http://www.daiichisuisan.co.jp> E-mail: dailsui@blue.ne.jp

濱幸水産(株) 幸栄漁業(株) 歴代所有船一覧



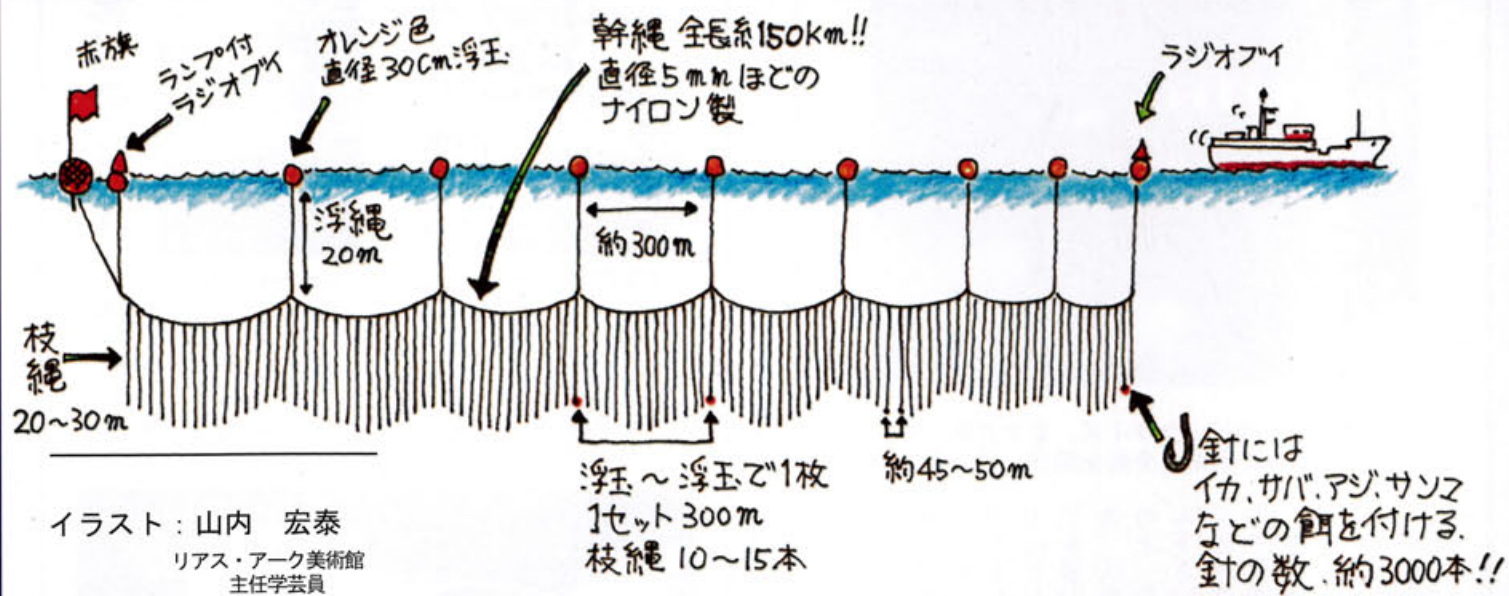
| 昭和 | 船名 | トン数 | 船種 |
|--------|----------|------|-------|
| 23 | 第 5長栄丸 | 39 | トロール |
| 26 | 第 5欣栄丸 | 50 | トロール |
| 33. 10 | 第 8欣栄丸 | 85 | 北洋 |
| 35. 2 | 第 18欣栄丸 | 50 | 北洋中部 |
| 35. 4 | 第 2欣栄丸 | 85 | 北洋 |
| 35. 10 | 第 11欣栄丸 | 47 | 北洋中部 |
| 36. 3 | 第 18欣栄丸 | 85 | 北洋 |
| 36. 11 | 第 21欣栄丸 | 99 | 北洋・鮪 |
| 37. 3 | 第 26欣栄丸 | 85 | 北洋・鮪 |
| 38. 4 | 第 28欣栄丸 | 299 | 鮪延縄 |
| 39. 6 | 第 35欣栄丸 | 270 | 鮪延縄 |
| 43. 10 | 第 53欣栄丸 | 96 | 北洋母船式 |
| 44. 10 | 第 56欣栄丸 | 96 | 北洋母船式 |
| 45. 9 | 第 58欣栄丸 | 299 | 鮪延縄 |
| 47. 6 | 第 85欣栄丸 | 299 | 鮪延縄 |
| 47. 6 | 第 118欣栄丸 | 96 | 北洋母船式 |
| 47. 7 | 第 88欣栄丸 | 96 | 北洋母船式 |
| 48. 2 | 第 106欣栄丸 | 75 | 北洋中部 |
| 49. 1 | 第 128欣栄丸 | 285 | 鮪延縄 |
| 52. 2 | 第 18欣栄丸 | 299 | 鮪延縄 |
| 53. 8 | 第 6欣栄丸 | 59 | トロール |
| 54. 4 | 第 28欣栄丸 | 75 | 北洋中部 |
| 54. 10 | 第 38欣栄丸 | 299 | 鮪延縄 |
| 55. 2 | 第 3欣栄丸 | 96 | 北洋母船式 |
| 55. 6 | 第 26欣栄丸 | 74 | 北洋・中部 |
| 55. 7 | 第 8欣栄丸 | 59 | トロール |
| 55. 12 | 第 58欣栄丸 | 299 | 鮪延縄 |
| 57. 9 | 第 88欣栄丸 | 175 | 北洋・鮪 |
| 60. 9 | 第 56欣栄丸 | 288 | 鮪延縄 |
| 61. 10 | 第 108欣栄丸 | 379 | 鮪延縄 |
| 62. 7 | 第 126欣栄丸 | 379 | 鮪延縄 |
| 63. 3 | 第 128欣栄丸 | 409 | 鮪延縄 |
| 平成 | 船名 | トン数 | 船種 |
| 1. 1 | 第 85欣栄丸 | 289 | 鮪延縄 |
| 5 | 第 1欣栄丸 | 75 | トロール |
| 2. 6 | 第 118欣栄丸 | 379 | 鮪延縄 |
| 2. 7 | 第 6欣栄丸 | 75 | トロール |
| 3. 8 | 第 35欣栄丸 | 379 | 鮪延縄 |
| 3. 11 | 第 18欣栄丸 | 409 | 鮪延縄 |
| 5. 12 | 第 88欣栄丸 | 379 | 鮪延縄 |
| 7. 4 | 第 81欣栄丸 | 409 | 鮪延縄 |
| 8. 11 | 第 51欣栄丸 | 379※ | 鮪延縄 |
| 10. 5 | 第 53欣栄丸 | 469 | 鮪延縄 |
| 12. 3 | 第 83欣栄丸 | 379※ | 鮪延縄 |
| 14. 6 | 第 138欣栄丸 | 439 | 鮪延縄 |
| 15. 8 | 第 108欣栄丸 | 409※ | 鮪延縄 |
| 17. 3 | 第 85欣栄丸 | 439※ | 鮪延縄 |
| 19. 12 | 第 158欣栄丸 | 439 | 鮪延縄 |

(※印は中古船購入で就航)

昭和に活躍した濱幸船団！



遠洋まぐる延縄漁法



遠洋まぐる船の航海を体験

遠洋まぐる延縄漁船は日本の港を出港するとマグロを追って世界の海を航海します。写真を見ながら知られざるマグロ船の航海と操業中の一日を紹介します。



欣栄丸に乗り込んで・・・
さあ、七つの海へ出漁だ!



漁場に到着すると漁労長は水温や他の船からの無線通信の状況や以前、大漁データを元に延縄を入れる位置を決めます。釣り針一本一本に餌をかけて海中へ。

まぐる船の一日



10 水揚げ地に入港すると早速、マグロが水揚げされます。大きな魚船にいっぱい積まれていた魚は素早い作業でその日の夕方前には水揚げ完了、故郷の港へ。



8 洋上診療補給船は通称「タンカ」と呼んでいます。家族の手紙や懐かしい故郷の食料も届けられるので船員たちの作業も弾む。うれしいひと時です。



11 懐かしい故郷の港へ到着。家族や関係者が今や遅しと待ち望んでいた。船が接岸、出迎えに来た家族の車に荷物やお土産、魚を積んで帰宅。長い航海が完了。



9 一年以上にも及ぶ、長い操業が終わると乗組員はゆっくりとした帰航生活をします。船内の話題は久しぶりに帰る故郷や家族の話に集中。海の夕日がきれいだ。



5 縄を海に入れる投縄作業が五時間以上、三時間程度仮眠をして今度は縄の揚げ縄作業が始まります。十三、十五時間もの長い時間、乗組員全員が参加します。



1 乗組員が休暇を取り、船体の整備が終わる。出港が近づくと航海に必要な燃料や食料、そしてマグロのエサになるイカ、サバ、サンマ、アジ等の積み込み作業が行われます。



6 船が出港すると魚価や漁の具合を見て商社の冷凍運搬船に水揚げして一足先に漁獲したマグロを内地に運んでもらいます。これを「転載」と呼んでいます。



2 出漁日は大安や先勝等縁起の良い日を選んで決まる。船員の家族や大勢の関係者が船の見送りに来てくれます。船主さんや漁労長さんの挨拶の後、乾杯をしてロープが外され、出港します。



7 しばらくすると燃料、水や食糧等が不足して来ます。乗組員の体調を診てくれるお医者さんも乗っている洋上診療補給船と会合、家族の便りや補給作業。



3 船は港を出港すると数日後から魚を獲る漁具作りや甲板部と機関部がそれぞれ操業の準備作業を始めます。目指す漁場まで二週間から一ヶ月程、船はその間も休みなく走り続けます。

昔懐かしの遠洋漁船展・店内展示中



飲み放題! (60分)
男性 880円 女性 770円

居酒屋
楓

☎ 0226 22-1711

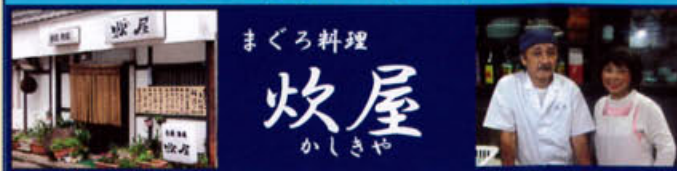
宮城県気仙沼市田中前3-6-8

■営業時間 PM 5:00~AM12:00
(ラストオーダー/PM11:00)
■定休日 毎週 木曜日

かえて
御宴会・御会合
御予約承ります

新年おめでとうございませう

謹賀新年



炊屋 <http://www.kasikiya.com/>

千葉県船橋市習志野台4-23-13 ☎(047) 464-9909

河北新報 **リアスの風**

漁船写真『昭和の記憶』連載中!

(解説:「みなと便り」発行の熊谷大海さん)

三陸河北新報 〒988-0037 気仙沼市魚市場前1-1
気仙沼支社 電話 0226 (23) 3254
FAX 0226 (23) 6780

私たちが応援します!



塗装の事なら何でもご相談ください!

建築塗装・防水一式総合建築業・船舶塗装工事業
宮城県知事許可(般-18) 第14164号

株式会社 **萩野谷塗装店**

代表取締役会長 萩野谷 金甫
代表取締役社長 萩野谷 洋一

〒988-0056 宮城県気仙沼市上田中1-10-6 ☎(0226) 23-0486
URL: <http://www.d1.dion.ne.jp/~phagino/> FAX(0226) 24-3414

造船技術と建築を融合する

ホームページ <http://www.takahashikogyo.com>



松島さかな市場
所在地: 松島町
1997年度日本鋼構造協会
東北地区優秀作品
仙台メディアテーク
所在地: 宮城県仙台市
2003年日本建築学会賞
2002年建築業協会賞
2001年度グッドデザイン大賞

株式会社 **高橋工業**

・国際標準規格 ISO9001 認証登録事業所
・鋼構造物大臣認定工業 (Mグレード)

本社工場/〒988-0247 宮城県気仙沼市字波路内上沼38-4
TEL: 0226 (27) 3943 FAX: 0226 (27) 4613
銀座事務所/東京都港区新橋一丁目6番7号
ウエスト銀座ビル8階
TEL: 03 (5568) 0076 FAX: 03 (3569) 2182

遠洋漁業とその歴史



濱幸水産オリジナル記念カレンダー

プレゼントのお知らせ



見開きA2のビックサイズ。2ヶ月毎のオールカラーで欣栄丸全船を紹介しています

月刊「みなと便り」の定期購読者の皆様に濱幸水産様から読者プレゼントを企画して頂きました。抽選で二十名の方にプレゼントを致します。ご希望の方は官製ハガキに住所、氏名、電話番号をご記入の上、左記の期日までお申込み下さい。尚、プレゼント商品はA3サイズの大きさです。ので発送は着払いとさせて頂く事が条件となります。ご応募お待ちしております。

締切日 二月十五日到着分

お申込みは当誌取扱店、気仙沼市内の書店又は直接、編集室までお申込み下さい

出版物のご案内



『みなと便り』
平成十八年度
年間保存版
毎月発行された
本誌の年間保存
版。鮪船の船頭
や当時の航海の
体験ドラマを多
数収録した



『思い出の操業日記』
吉田 昇・著
三十八年間、マ
グロ船の機関士
として大西洋の
世界を旅した昭
和の物語



2008年度
漁船カレンダー
1400円



見開きA3サイズ
7枚物

編集後記

新年明けましておめでとうございませう。昨年夏の特集号発刊後、まもなく新船第一五八欣栄丸の特集号を企画させて頂く事が決まりました。欣栄丸の動向を取材して感じたのはとにかく忙しいと言う事。所有船が月一隻程度、入れ替わり入港する。ドック整備、出漁準備、そして出港入港した船を陸上スタッフが業者と共にサポートして又、漁場へと送り出す。陸上の仕事の大変さも改めて痛感した。本誌の発刊にあたり、濱幸水産・濱川幸雄社長には多忙の中、ご協力を頂いた上に自由に書き綴らせて頂いた事が何よりうれしく感じた。又、社長に代わって現場の動向を管理する幸三専務もやはり多忙だった。月一二度、水揚げ地の清水へ出張。電話を入れると決まって新幹線が清水の岸壁。その合間を縫って取材に協力してくれた。とにかく明るくさわやかで好感が持てる人。マグロ船が好きなら私にとって取材は本当に楽しかった。又、吉田造船の誠実で実直な船造りにも改めて感心した、そして感動した。濱幸水産の濱川社長、専務始め、スタッフの皆さん、業者の皆さん、多忙な中、取材に応じてくれた各漁労長の皆さん、そして沢山の協賛広告を頂いた取引業者の皆様、その他、今回の取材にご協力頂きました皆様には紙面ではございますが心から御礼を申し上げます。尚、取材中、お会い出来なかつた漁労長の皆様にも機会を見て是非、いつかお会いしたいものと考えています。最後に濱幸水産と社員・船員皆様、業者皆様の益々のご健勝と欣栄丸船団全船の航海の安全と大漁をお祈り致します。

熊谷 大海

月刊 **みなと便り** 新年特集号
平成二十年一月二十一日発刊
発行 **みなと倶楽部**
編集室
取材・編集・制作 熊谷 大海
宮城県気仙沼市和野一六〇一三二
電話 〇二二六(二五)三三七七
FAX 〇二二六(二五)三八八八



定期購読のご案内
定期購読ご希望の方は電話又はFAX、ホームページから編集室へ直接お申込み下さい。
定期購読料(年間)
個人申込み 四千元
法人・組織・団体 六千元
【年間郵送料千円を含む】
協賛広告の同時募集しています
<http://www1.odn.ne.jp/minatodayori/>
トップページから検索 **みなと便り** ⇒ 検索

祝 第一五八欣栄丸 竣工

快適で安心の旅をトータルサポートいたします

国内・国際航空券・貸切バス・旅館・ホテル等宿泊手配
家族旅行等無料相談・各種パッケージツアー予約



日新航空サービス(株)気仙沼営業支店

祝 第一五八欣栄丸 竣工

株式会社 岩手銀行

はまゆり支店

支店長 北條 俊一

〒026-0024 岩手県釜石市大町一丁目4-6
TEL (0193) 22-1441 FAX (0193) 24-3841

祝 第一五八欣栄丸 竣工

有限会社 山智商店

代表取締役 山口勝之

岩手県宮古市鎌ヶ崎上町7番12号
電話(0193)62-4808(代)

祝 第一五八欣栄丸

皆様の航海安全と大漁をお祈りいたします

有限会社 山崎清三商店

代表取締役 山崎 幹雄

〒026-0021 釜石市只越町3-1-19
TEL (0193) 22-3432 FAX (0193) 22-3175

祝 第一五八欣栄丸 竣工

秀月堂薬局

釜石市浜町一丁目2-17 TEL(0193)22-3446

祝 第一五八欣栄丸 進水

東京海上日動火災・東京海上日動あんしん生命

代理店 (有)リデア

岩手県釜石市中妻町2-18-15
TEL(0193)25-1135 FAX(0193)27-8020

祝 第一五八欣栄丸 進水

祝 第一五八欣栄丸 進水
— 食料品卸 —

有限会社 押切商店

代表取締役 押切 龍也

TEL (0193) 22-2561
釜石市松原町3-9-15 FAX (0193) 24-2283

菊田精肉店

〒026-0022 岩手県釜石市大只越町二丁目4-27
TEL (0193) 22-2023 FAX (0193) 22-2004

祝 第一五八欣栄丸 就航

月刊 みなと便り 編集室

祝 第一五八欣栄丸 竣工おめでとうございます

| | | | | | |
|---|---------------------------|------------------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
| 漁労長 第81欣栄丸 椎原 聡 | 漁労長 第53欣栄丸 西村 徳則 | 漁労長 第35欣栄丸 中村 正幸 | 漁労長 第18欣栄丸 畠山 幸男 | 漁労長 第6欣栄丸 前川 貢 | 漁労長 第1欣栄丸 上田 進 |
| 漁労長 第138欣栄丸 楠 清志 | 漁労長 第118欣栄丸 佐々 宗勝 | 漁労長 第108欣栄丸 上平 清一 | 漁労長 第88欣栄丸 長根山安広 | 漁労長 第85欣栄丸 窪田 数義 | 漁労長 第83欣栄丸 菅原 啓 |
| 〒026-0013 釜石市浜町三丁目十一番二号 電話 0193(22)4171 FAX 0193(22)2088 | 遠洋鮪延縄漁船 沖合トロール船 欣栄丸 | 濱幸水産株式会社 幸栄漁業株式会社 社員一同 | 漁労長 第158欣栄丸 木村 佳正 | 漁労長 欣栄丸 山田昭八郎 | 漁労長 欣栄丸 西郡 文利 |



本社所在地
〒026-0013
岩手県釜石市浜町三丁目十一番二号
電話 0193(22)4171
FAX 0193(22)2088

代表取締役社長 濱川 幸雄
代表取締役専務 濱川 幸三
常務取締役 西郡 文利
取締役 濱川 系子

濱幸水産株式会社
幸栄漁業株式会社

会社ご紹介

(順不同)

祝 第一五八欣栄丸竣工

農林中央金庫

代表理事 上野 博史

〒100-8420
東京都千代田区有楽町1-13-2
TEL 03(3279)0111

祝
第一五八欣栄丸 竣工

東洋冷蔵株式会社

〒424-8511
静岡市清水区島崎町161番地の13
TEL:054-354-1232 FAX:054-354-1260

株式会社 気象海洋コンサルタント

私たちは水温情報・気象情報で
水産の未来を応援します

<http://www.wamwam.co.jp>

〒231-0063
神奈川県横浜市中区花咲町3-103-2 アマデウスビル7F
TEL:045-251-9791 FAX:045-251-9744 e-mail:ssst@wamwam.co.jp

祝 第一五八欣栄丸 進水・竣工
乗組員皆様の航海安全と大漁をお祈りしております

MEIYU
有限会社 メイユーインターナショナル

〒171-0041 東京都豊島区千川2-30-1
TEL (03) 3973-6777 FAX (03) 3973-6661
E-mail: meiyu@tkk.att.ne.jp

祝 第一五八欣栄丸

航海安全と大漁をお祈りいたします

機関・漁具のトータルマリンサプライ

三和商事株式会社

代表取締役 佛井 正夫

〒424-0839
静岡県静岡市清水区入江岡町13番20号
TEL:054-353-6121 FAX:054-352-6390
URL:<http://www.scc-sanwa.jp/>

祝 第一五八欣栄丸 竣工

—法定船用品・造船資材・航海計器・甲板機器
塗料全般・各種ロープ・マグロ延縄・漁業資材—

株式会社 **アスオカ**

〒425-00211 静岡県焼津市中港五丁目12-21
TEL (054) 629-4551(代) FAX (054) 629-5383

皆様の航海安全と大漁をお祈りいたします

有限会社 **新大丸産業**

業務内容
鮪転載の仲介
燃油補給仲介
漁具・資材託送の仲介

〒105-0012
東京都港区芝大門1-3-6喜多ビル 202
TEL. 03-3432-6951 FAX. 03-3432-6989
e-mail: ndaimaru@calls.ne.jp

インドネシア船員派遣 JIF21

有限会社 **ジェイアイエフ二十一**

〒112-0011 東京都文京区千石4-15-7
TEL:03-3946-6501 FAX:03-3942-8161

SeaStar™ 漁業情報サービス

Find Fish Faster and Save Fuel! 魚群を素早く発見、高騰する燃油を節約

日々変化する海洋環境情報を直接本船へ:

- 表面水温・中層水温(50,150,300m)・海面高度
- 表面海流・プランクトン濃度・推奨漁場・変温層(水温躍層)水深
- 海洋気象(気圧配置・風向風力・波高・うねり・熱帯低気圧・予報等)

OrbMapソフトウェア:

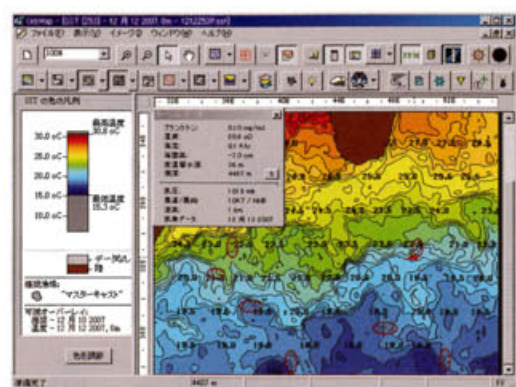
- 等温線・等高線・等濃度線・等深線間隔の自由設定
- 拡大縮小・アニメーション・各種情報の重ね合わせ表示

最先端衛星情報が漁撈長の漁場選択を支援します。
サンプルデータを<http://www.kaisho-japan.com>で公開しています。

(GeoEyeは世界最大の民間リモートセンシング企業で現在3機の衛星を所有・運行しています。)



海商株式会社 GeoEye SeaStar 漁業情報サービス日本代理店
〒988-0021 宮城県気仙沼市港町498-2
TEL:0226-23-5555 FAX:0226-23-5559 E-MAIL:seastar@kaisho-japan.com



ニイガタディーゼル 船用代理店

株式会社 **新和エンジンサービス**

工場 宮城県気仙沼市浜町二丁目
事務所 電話 0226(22)2710(代)

取締役社長 小又 陽吉
常務取締役 大谷 寿一

本社 東京
電話 03(3541)2283(代)



冷凍さしみマグロ運搬、飼料漁具販売、洋上燃料供給と
漁船をトータルサポートできるのが強みです。

株式会社 **東栄リーフライン**

— 証券コード9133・ジャスダック・1000株単位 —

〒105-0014 東京都港区芝3-5-5 芝公園ビル8F
TEL:03-5478-2085 TEL:03-3946-6501 FAX:03-3942-8161

(順不同)

祝 第一五八欣栄丸 竣工

マグロ漁業資材



ナニハ繊維工業株式会社

焼津営業所
〒425-0021 静岡県焼津市中港三丁目8-11
TEL (054) 628-3981 FAX (054) 627-9058

本社
〒577-0053
大阪府東大阪市高井田28-10-1002
TEL (06) 6618-7530 FAX (06) 6618-7950

東京連絡所
〒138-0071
東京都江東区亀戸七丁目57-12-704
TEL (03) 5628-2201 FAX (03) 5628-2202



欣栄丸各船の航海安全と大漁をご祈念いたします
船舶プラスチック塗装・一般建築吹付防水工事・浄水タンク塗装・請負一式

斎塗工業所

代表 斎藤 政雄

〒988-0026 宮城県気仙沼市幸町四丁目7-6
TEL: 0226-22-2407(代表) FAX: 0226-24-2455

中国塗料って、会社を知っていますか?

知らない人は、簡単に「中国塗料」を覚えましょう!

- その1 船舶用塗料メーカーとして、世界BIG4のひとつ!
 - その2 コンテナ用塗料分野で、世界No.1の実績と信頼!
 - その3 フローリング用塗料分野、国内トップシェア!
 - その4 漁船、ヨット・ボートの船底用塗料、国内トップシェア!
 - その5 日本、上海を中心に、世界26カ国80拠点の充実ネットワーク!
- あとは ホームページにアクセス! <http://www.cmp.co.jp>

CMP 中国塗料株式会社 東北営業所 〒984-0048 仙台市若林区白萩町36-7 ☎ 0120-16-4931



祝 第一五八欣栄丸

欣栄丸各船の大漁と安全航海をお祈り致します

船 具 漁 具 塗 料

三 合 資 会 社 斎 民 商 店

社 長 齋 藤 欣 也

〒988-0037 気仙沼市魚市場前2-6
TEL (0226) 22-3005(代表) FAX (0226) 22-3008

JRC また一步、JRCが先進。 **祝 第一五八欣栄丸**

Fleet F77 船舶地球局 JUE-410F **inmarsat**

インマルサットAシェア世界第1位(2003年5月調査)の経験と技術が生きています。
次代を見すえ、最新の高機能を搭載した、F77サービスのJRCインマルサット船舶地球局。

Interface & Operation

豊富な
インターフェース

Fleet1船舶装置では世界初のイーサネットをはじめ、RS232C、ISDN、USB、RSS30など各種インターフェースを標準装備。

2つの高速データ
通信サービス

最大64kbps高速データ通信(HSD)と、最大64kbps高速パケットデータ通信(MPDG)の先進サービスを提供。

High Speed Data Service

High Reliability

JRC独自開発の
最新アンテナ

船舶の動揺・振動データを徹底分析し、独自の最新構造設計によるアンテナシステムを開発。

安心のJRC
サポート体制

自動故障検出機能を装備。世界60カ国、165の港を結ぶサービス網で、迅速・強力な対応が可能。

World-wide Support

INMARSAT FTA検定合格

JRCのインマルサットFleet F77船舶地球局 JUE-410Fは、INMARSATのFTA(Full Type Approval:性能型式承認)の検定に合格しています。
(型式承認番号 66JR01)

JRC 日本無線株式会社

東北支社 船舶課
〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-9-8 山田ビル
電話 (022) 225-6831
JRCウェブサイト <http://www.jrc.co.jp/>

オートパイロット
PR-2000

皆さまに愛されて20年。

これからも厚い信頼に
お応えしてまいります。

祝 第一五八欣栄丸

TOKIMEC 株式会社トキメック www.tokimec.co.jp/marine/

第1制御事業部 船舶港湾事業 本社・東京営業所 〒144-8551 東京都大田区南蒲田2-16-46
電話 (03) 3737-8611 FAX (03) 3737-8663

祝 竣工 第一五八欣栄丸

太洋無線は安全航海と操業のお手伝いをします。

TAIYO

実績ある性能で確かな方位を探知する
ブイ専用全自動方向探知機

TD-A157 **太洋無線株式会社** 船舶営業部
〒144-0033 東京都大田区東糀谷2-11-18
電話 03-5735-1209
URL <http://www.taiyomusen.co.jp>

祝 第一五八欣栄丸 竣工

JRC日本無線 トキメック 太洋無線 代理店

株式 高橋無線工業所

代表取締役 高橋 洋平

〒988-0036 宮城県気仙沼市弁天町4-19 ☎ 0226(22)6310 FAX 0226(22)6312

皆様の航海安全と大漁をお祈りしております

武井水産有限会社

〒242-0003 神奈川県大和市林間2-22-3
TEL. 090-3233-3228 FAX. 046-277-5549



MARINE COMMUNICATIONS
RYOKUSEISHA CORPORATION

私たちは、ブイを通じて
海洋社会に貢献します。

株式会社 緑星社
本社：〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16-6
TEL 03-5644-7950/FAX 03-5644-7953
気仙沼営業所：〒988-0021 気仙沼市港町506-7
TEL 0226-23-3560/FAX 0226-23-3573



まぐろ漁業は私たちのあかるい未来!
インドネシア船員マンニング

大進漁業株式会社
〒105-0021 東京都港区東新橋1-3-9 楠本第6ビル
TEL 03-3571-7671/7672 FAX 03-3571-7655



フジ物産株式会社
フジ水産株式会社

<http://www.fuji-bussan.com>
〒424-0823 静岡市清水区島崎町179-7
TEL:054-353-5231 FAX:054-354-0278



欣栄丸各船の航海安全と大漁をお祈りいたします
海へ、陸へ、そして未来へ・・・。

TO THE OCEAN, TO THE GROUND, TO THE FUTURE

気仙沼営業所 ☎ 0226-24-4550
高知支店 ☎ 0887-57-7771

全国シェアー 日本一の鮭餌料